-臨床研究に関する情報および臨床研究に対するご協力のお願い-

国立国際医療センター 薬剤部では、本センターで保管している診療後の診療情報等を使って、下記の研究を実施しています。

この研究の詳細についてお知りになりたい方は、下欄の問合せ担当者まで直接お問い合わせください。なお、この研究の研究対象者に該当すると思われる方の中で、ご自身の診療情報等を「この研究に利用・提供して欲しくない」と思われた場合にも、下欄の問合せ担当者までお申し出ください。その場合でも不利益が生じることはありません。

[研究課題名]　ヒト免疫不全ウイルス感染患者に対する抗レトロウイルス療法と高尿酸血症の関連の検討

[研究対象者]

HIV感染症と診断され、2011年1月1日～2021年12月31日の期間で当院においてART初回導入した方でART初回導入時を基準日にして−180日～30日の範囲で血清尿酸値(SUA)を測定しており、観察期間においてSUAを2回以上測定している方が研究の対象です。また、対象の方でART導入時の年齢が20歳未満の方、ART導入後6ヶ月以内に中断した方、ART導入時に尿酸降下薬を使用中の方、血清尿酸値＞7.0mg/dLの方は解析対象から除外します。

[利用する診療情報等の項目と取得方法]

診療情報等：診断名、年齢、性別、既往歴、併存疾患名、投薬情報、検査結果（血液検査）等

カルテから上記に該当する情報を収集し利用します。

[利用の目的]　（遺伝子解析研究： 無 ）

新規に抗HIV薬を導入した方における抗レトロウイルス療法と高尿酸血症の関連について解明することを目的としています。

[共同研究機関及び研究責任者]

上記の診療情報等を、下記機関に対して、共同研究実施のために提供します。

〔主な提供方法〕■直接手渡し ■電子的配信

1. 明治薬科大学・薬物治療学研究室・助手 村松泰地

[研究実施期間]　研究の実施許可日より2027年3月31日までの間（予定）

[この研究での診療情報等の取扱い]

本機構倫理審査委員会の承認を受けた研究計画書に従い、利用・提供する診療情報等から氏名、生年月日等の情報を削除し、個人が特定されることがないように加工をしたうえで取り扱います。

[機関長、研究責任者、および、研究内容の問合せ担当者]

機関長：国立健康危機管理研究機構　理事長

研究責任者：国立健康危機管理研究機構　　国立国際医療センター　薬剤部　薬剤部長　西村富啓

研究内容の問合せ担当者：国立健康危機管理研究機構　　国立国際医療センター　薬剤部　長島浩二

電話：03-3202-7181（代表）（応対可能時間：平日9 時～16 時）

作成日：　2025年　5月　22日　第　2.0　版